

福祉むらやま

編集と発行

社会福祉法人 村山市社会福祉協議会

電話 52-0321 FAX 55-7470

中央共同募金会「地域の新たな支えあい」基金モデル事業 ～ほっこり村山プロジェクト～

地域の新たな支えあい全国サミット in むらやま



延べ 500 名参加！

「福祉の枠を越えた
「協働」によるまちづくり」

村山市社協では中央共同募金会からの助成を受け、「ほっこり村山プロジェクト」の一環として、六月十二・十三日、村山市民会館他において「地域の新たな支えあい全国サミットinむらやま」を開催しました。サミットでは、これから更に深刻化する少子高齢化や過疎化に伴う様々な生活課題について、共有し合い、より良くするための新たな見守り・支えあいなど地域福祉活動の仕組みづくりについて研修しました。

一日目の全体会では地域福祉の分野で活躍するシンポジスト、コーディネーターの方々から「新たな支えあいを実現するために」をテーマに、様々な意見交換や事例発表をいただき、参加者の方からも、地域での町内会の隣組が中心となり支えあっていることが必要なのではないかとの発表があり、活発なシンポジウムとなりました。

二日目は県内外の先進事例について見守り支援や集い場づくり、外出・買物支援等に関わる九つの分科会を開催しました。サミットの企画運営に当たったのは、商工会、青年会議所のほか村山市内のボランティアやNPO団体等の皆さん。

支え合いを継続させるためには安定した財源確保が必要になってきます。今後社協では検討会や企業で取り組む福祉活動をテーマとした研修会等を実施して行く予定です。



DVDが完成しました！

サミットの様子をまとめました。
住民座談会やサロン活動等
上映を希望される方は、
お気軽にご連絡下さい♪

☎ 53-9123



今年の4月から生活困窮者への支援制度がはじまり、村山市社会福祉協議会に相談窓口を設置いたしました。

「村山市生活自立支援センター」

専用ダイヤル☎

0237 (53) 3787

地域の相談窓口と一緒に考え、
解決へのお手伝いをいたします。
もちろん、ご家族などまわりの方
からのご相談でも受付いたします。

**相談
無料**



病気で働けない…
社会に出るのが怖い…
生活に困っている…
将来が不安…
などの色々なお悩み

**ひとりで抱え込まずに
まずはご相談ください!!**

認知症などで徘徊のおそれのある方への支援



安心おかえり 登録事業



村山市にご本人の情報を登録し、地域包括支援センター、村山警察署と共有します。

もし行方が分からなくなった場合に、その情報を検索に活用して、早期発見や保護につなげます。

登録された方には、地域包括支援センターが、地域での見守り活動の紹介や、訪問を通してご本人の状況確認や情報の更新などをお手伝いします。

お問合せは

市福祉課介護保険係 ☎ 55-2111 (内線 143)

市社協 地域包括支援センター ☎ 53-9123

村山市社会福祉協議会の地域包括支援センターに、医療と介護及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとして認知症地域支援推進員が誕生しました。

認知症地域支援推進員を中心に、認知症になっても村山市で安心して生活が出来るように地域づくりを推進します。認知症のこと、なんでもお気軽にご相談ください。



**こんにちは♪
認知症地域支援推進員です**

☎ 090-12844-1150

代表 工藤 美恵子氏

在宅介護を支える家族の会

お気軽にお問い合わせください

日 時 毎月1回(日曜日)

10/4 10時～16時(認知症出前講座)

11/1 12時～16時

12/6 10時～16時(認知症サポーター養成講座)

1/10・2/7 12時～16時

3/6 10時～16時(認知症サポーター養成講座)

場 所 旧宮本家具 (楯岡十日町7-15)

参加費 おひとり 300円

お茶やお菓子など準備しています。

食事の提供はありませんが、出前やお弁当持参でもOKです。

日頃の介護(認知症など)の悩みの相談・交流拠点として、音楽や体操、ものづくりなどで楽しみましょう。

ゆつくりと和やかな雰囲気、子どもから大人までどなたでもお気軽に自由に参加できます。



県の「認知症サポーター活動活性化事業」助成で開催

おしゃべりカフェ「集り」

**カフェ
サポーター
募集中です!**

新町にここサロン (戸沢・新町)

代表 細谷 綾子 氏



毎月1回の開催を計画し、普段はお茶のみをメインに手芸やラジオ体操をしています。みんな楽しみにしているようで、次の日にちはいつだっけ?と聞くとパツと出てきます。今はもちろんこれからの世代の人でもいつでも気軽に参加できるような雰囲気や土台をつくりながら、ゆったりと活動して行きたいです。

クローズアップ

平成27年度 新規開設団体
 4/1開設…大槌ふれあいサロン
 4/17開設…新田いきいきサロン
 4/30開設…ササユリの会
 6/2開設…新町にここサロン
 (いずれも戸沢地域となりました)

ふれあい・いきいきサロン

夏休み小学生
ボランティア体験講座

今年の「夏休みボランティア体験講座」は、初めて小学生(1、6年生)を対象に、NPO法人ランドセル「たてやまキッズクラブ」にご協力をいただき、8月4日午後1時半から、甌葉プラザ「甌葉ホール」にて開催しました。



参加者は、123名と多数の参加があり「バリアフリーについて」「や、認識症について」を映像を交えながら、講師のお話を、子どもたちは真剣な眼差しで聞いていました。障がいのある人や高齢者への理解の大切さや、接し方を学ぶ良い機会となりました。



福祉スクール(ホ)の会

おかげさまで26年目になりました。

今年度より新たな会員が加わり、新しい力と合わせて『見守りの絆づくり』の活動を続けています。

まるボの会(ふれあい訪問班)

の施設訪問活動は、毎月第2水曜日が活動日になっています。

主な活動場所として、老人保



健康施設「ローズむらやま」を訪問し、入所者とお話や歌などでコミュニケーションを図りながら心の安らぎを援助しています。

毎回、施設訪問日を楽しみに待っている利用者の方の話を聞くと、活動を続けたい 생각이 強くなります。

在宅訪問活動もしたいと考えて

おりますので、ぜひ一緒に活動しませんか?



詳しくはお問い合わせ下さい。
 ☎ 53 - 9123

「救急医療情報キット」

あらかじめ「かかりつけ医」や「持病」などの医療情報を専用の容器に入れておき、救急車を呼ぶ時などの緊急時にその情報を活かします。

◇自宅保管用 安心キット



現在の作成者
 約 4,010 名

◇外出時携帯用 命のカプセル



現在の作成者
 約 260 名

「家屋補修」

◇今年も実施します

協力企業によるボランティア事業として、一人暮らし高齢者・高齢者世帯・障がい者世帯・母子父子家庭等の家屋補修を無料で行います。(ただし、大規模な補修の場合は、一部負担金あり) お困りの方はいませんか? 10月上旬までに、各地区担当の民生委員または村山市社協までご相談ください。

赤い羽根共同募金運動が 全国一斉にはじまります



■ 実施期間：10月1日～12月31日

■ 目標額：一世帯あたり 600 円を目標にご協力をお願いします



※ なぜ募金なのに目標額があるの？

赤い羽根教共同募金は、配分計画に基づく計画募金です。
事前に福祉団体や施設からの申請を受け、必要性・緊急性を精査し、
あらかじめ事業推進に必要な額の計画をたて、これを目標とします。
ここから、市町村ごとに一世帯あたり必要最小限の目標額を割り
出してご協力をお願いするものです。
あくまでも募金ですので強制ではなく、任意のものです。

■ 募金の使いみち：皆様からお寄せいただいた H26 年度の募金による県からの配分金（3,563,495 円）は、H27 年度に村山市でのさまざまな福祉活動に役立っています。

・ ふれあいいきいきサロン事業の推進 950,000 円	・ 老人クラブ活動事業 150,000 円
・ いきいきネットワーク推進事業 508,795 円	・ 障がい者団体の活動支援 80,000 円
・ 心配ごと相談所の開設 120,000 円	・ 低所得・被要保護世帯家屋補修事業 8,700 円
・ 福祉むらやまなど広報誌の発行 200,000 円	・ 地域在宅福祉事業 300,000 円
・ 地域ごとの福祉活動の推進 1,246,000 円	

本誌に関する、ご意見・お問い合わせはこちらまで

社会福祉法人 村山市社会福祉協議会

〒995-0035 村山市中央 1-5-24

TEL (0237) 52-0321 FAX (0237) 55-7470

E メール murayamasi-syakyo@themis.ocn.ne.jp

最新情報は ホームページ (<http://www.mrymshakyo.org/>)
でご覧いただけます。QRコードもご利用ください。

地域福祉を通じての心温まるお話などもお待ちしております



◆社協までの地図◆



平成26年度 共同募金運動実績

歳末たすけあい運動

みんなで支え合う
あつたかい地域づくり

歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時期に、市内の支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう毎年運動を展開しております。

寄せられた義援金は、村山市の配分委員会において、援助を必要とする方や各地域の福祉活動事業に配分いたしました。ご協力いただきました皆様にご心よりお礼申し上げます。

【配分実績】

(単位：円)

区 分	義援金
在宅高齢者	935,000
障がい児・者	355,000
児童・青少年	50,000
低所得者・要保護世帯	145,000
長期療養者	150,000
地域福祉活動事業	511,240
次年度地域福祉推進費・事務費等	22,608
合 計	2,168,848

【義援金受入金実績】

(単位：円)

地 域 等	義援金
楯岡	832,241
西郷	289,450
大倉	125,700
大久保	164,700
富本	157,400
戸沢	264,657
袖崎	134,400
大高根	130,700
村山ロータリークラブ	34,096
富本小学校子丑会	35,504
合 計	2,168,848

【地域福祉活動配分事業】

(単位：円)

地域等	事業名	配分金額
楯岡	一人暮らし高齢者お楽しみ弁当配食事業	50,000
西郷	高齢者年忘れ交流会	50,000
大倉	高齢者交流事業	50,000
大久保	ふれあいおせち料理配食交流事業	50,000
富本	ひとり暮らし高齢者等手料理配食交流事業	50,000
戸沢	ひとり暮らし支援事業	50,000
袖崎	高齢者世帯支援事業	50,000
大高根	ひとり暮らし高齢者へ激励文発送及び除雪費支給	50,000
村山市全体	被・要保護世帯家屋補修事業	111,240
合 計 9 事業		511,240

【総括】

(単位：円)

募金種別	目標額	実績額
戸別募金	4,370,000	4,217,650
法人募金	400,000	371,192
職域募金	50,000	50,760
学校募金	163,000	178,193
募金総額	4,983,000	4,817,795

【地域別戸別募金】

(単位：円)

地 域	目標額	実績額
楯岡	1,807,000	1,711,200
西郷	586,000	568,650
大倉	254,000	251,400
大久保	338,000	328,800
富本	316,000	317,400
戸沢	521,000	512,200
袖崎	268,000	267,600
大高根	280,000	260,400
合 計	4,370,000	4,217,650

10月1日から全国一斉にスタートした「赤い羽根共同募金運動」。村山市でも、住民の皆様方の温かいご協力により、たくさんの募金が集まりました。

集まった募金は、福祉施設や災害時の支援などのほか、私たちの町の地域福祉活動へ役立てられることとなっております。具体的な配分金額や使途は別紙の「福祉むらやま」をご覧ください。

赤い羽根共同募金運動結果報告



ご協力
ありがとうございました